

本制度では、皆さんが海外での挑戦を通して、どのような目的意識をもち、どのような学びや成長を得ようとしているかを大切にしています。設問 15～19 については、以下の視点を参考に、具体的な経験や考えを交えながら記入してください。

また、設問 28～30 では、推薦コメントをご記入いただく先生方への補足文を記載しています。あわせてご参照ください。

15. 活動種別

(チェックボックス：海外での研究発表／短期留学)

今回応募する主な活動内容に当てはまるものを選択してください。研究発表と留学の両方に該当する場合は、今回の応募で中心となる活動を選んでください。

16. 活動タイトル

(例：国際科学フォーラムでの研究発表)

第三者が見て、どのような活動かが分かるタイトルを記入してください。発表や留学の場の名称、テーマや分野が分かるように書いてください。

17. 活動・留学の目的や意欲、準備や心構え

なぜこの海外発表・留学に挑戦したいと思ったのか、どのような学びや経験を得たいと考えているのかを、あなた自身の言葉で書いてください。これまでに行ってきた準備（研究、探究活動、語学学習、情報収集など）や、海外で挑戦するにあたって大切にしたい心構えについても、具体的に記入してください。完成度の高さよりも、目的意識や考えに至ったプロセスを重視します。

18. 留学・海外発表の経験をいかした将来の取組

この海外経験をを通して得た学びを、今後どのように活かしていきたいかを書いてください。研究や探究をさらに深めたいこと、学校内外で共有・発信したいこと、次に挑戦してみたい活動など、現時点で考えていることで構いません。

19. 将来の進路やキャリアにどうつながりたいか

海外での経験が、あなたの将来の進路やキャリアにどのようにつながると考えているかを書いてください。進学や学びたい分野への影響、関心をもっているテーマ、将来どのように社会と関わっていききたいかなどについて、自由に記入してください。具体的な職業名が決まっていなくても問題ありません。

【教員の先生方へ（ご参考）】

本制度では、高校生が海外での挑戦を通して、どのような目的意識をもち、どのような学びや成長を得ようとしているかを大切にしています。本「活動概要」セクションでは、活動内容の完成度や専門性の高さだけでなく、生徒本人の言葉による動機や考えのプロセス、準備の姿勢、将来へのつながりが伝わるかという点を重視しています。

「なぜこの活動に挑戦したいのか」「この経験を今後どのように活かしたいと考えているか」といった視点から、生徒が主体的に考えている内容になっているかをご確認ください。応募時点での記載内容は、現時点での構想や考えで構いません。生徒一人ひとりの挑戦する姿勢や成長の可能性が見える応募内容となるよう、ご助言・ご支援をいただければ幸いです。

※ご不明点は、株式会社ダイセル 愛せる未来研究所（メール：dc_IHM@daicel.com）までお問い合わせください。